

トピック(テーマ)	中野騒動2		
ねらい	明治3年12月19日に高井郡高井野村農民が蜂起して始まった中野騒動は、幕末維新时期に信濃で連続的に起きた世直し一揆のもっとも激的な最後の一揆であったという。一揆が起きた背景や一揆の様相を調べることにより、明治初期における中野騒動の意味について考える。		
キーワード	上田騒動 松代騒動 須坂騒動 府藩県三治制 高石和道 大塚徳政 中野県 高井野村 法運寺 篠塚弾正台 伊那県商社事件 北信商社 山田庄左衛門		
概要を知るためのツール	1	書名	中野騒動と明治維新
		著者名	山本金太
		出版社	ほうずき書籍
		出版年	1994.9.27
		内容紹介	中野騒動と中央政界の動きをクロスさせ、さらに第2次世界大戦終了に至るまでの明治新政府の歴史的な位置づけをはかったもの。中野騒動・偽官軍事件・飯山戦争などへの明治政府の対応ぶりが、日本に強力で巨大な軍国主義を成長させたとし、戦前の権力者中心の支配意識を明らかにするうえで参考となる。
	2	書名	中野市誌 歴史編(前編)
		著者名	中野市誌編纂委員会
		出版社	第一法規出版
出版年		1981.3.1	
内容紹介	第4編・第2節維新政府の直轄へで、中野騒動について、近隣諸騒動の影響・一揆勢の足どり・参加した人々・騒動の性格について詳しく記されており、中野騒動の全体像をつかむことができる。		
資料リスト	1	書名	信濃における世直し一揆の研究
		著者名	横地穰治
		出版社	キリスト教印刷
		出版年	1974.1.10
		内容紹介	明治初年の農民闘争について、もはや豪農と半プロレタリアとの決定的な対立・反逆関係のみにおいては把握しきれないと主張し、伊那県を中心に信濃における世直し一揆の位置付けを明らかにしようとしたもの。そのなかで、中野騒動を取り上げており、当時の時代背景や農民達の動きが良く分かる。
	2	書名	明治三年の中野騒動記
		著者名	樋口和雄／編著
		出版社	樋口和雄
		出版年	2019.8.15
	内容紹介	中野騒動が起きたとき、この騒動の様子を丹念に書き留めた人が複数いた。これらの記録は現在も残されており、先行研究に依拠しつつ、改めて翻刻したもの。	
	3	書名	長野県史 通史編 第7巻 近代1
		著者名	長野県史刊行会
		出版社	信毎書籍印刷
		出版年	1988.3.31
	内容紹介	第1章明治維新と信濃で、世直し一揆の展開として、中野騒動実際や他の騒動との関係を分りやすく説明している。	
	4	書名	安永中野騒動
著者名		遠山孝典／著	

		出版社	ほおずき書籍
		出版年	2012.12
		内容紹介	安永6年正月、奥信濃の幕府領の農民が年貢納入延期などを代官所へ強訴した百姓一揆。その事件が幕領政策に与えた影響を考察。高校生向け解説あり。
	5	書名	新編 信濃史料叢書
		著者名	信濃史料刊行会／編集
		出版社	長野：信濃史料刊行会
		出版年	1977.6
		内容紹介	安永中野騒動、松代騒動一件 附 須坂中野騒動一件：真田幸民（信濃松代藩）／著
	6	書名	明治維新时期 北信濃の動乱・一揆と地租改正
		著者名	丸山文雄／著
		出版社	信毎書籍出版センター
		出版年	2019.7
		内容紹介	
雑誌	1	論題名	中野騒動記
		著者名	金井明夫
		雑誌名	高井
		出版年	1970.12.25
		巻号頁数	第15号
	2	論題名	安永中野騒動(一) 安永中野騒動(二)
		著者名	遠山孝典／著
		雑誌名	信濃
		出版年	1984 1985
巻号頁数		第36巻第12号 第37巻第1号	
3	論題名	明治三年の「松代騒動」「須坂騒動」「中野騒動」について(1)石代相場	
	著者名	田幸喜久夫／著	
	雑誌名	須高	
	出版年	2001.4	
	巻号頁数	(52) p.100-102	
インターネット 情報	1	サイト名	中野騒動
		URL	http://www.okadanouen.com/takaino/nakanosoudou.html
		概要	大正2年(1913年)に長野県上高井郡教育会から出版された『長野県上高井郡誌』の「中野騒動」に関する記事と、金井明夫氏が『高井』に寄稿された「中野騒動記」が要約されており、中野騒動概要を理解することができる。
	2	サイト名	中野騒動
		URL	http://www.okadanouen.com/densyou2.html
		概要	中野騒動の発端となった高井野村久保組側の視点から中野騒動の経過・結末の概観を紹介している。騒動のポイントとなる地点も明示されている。
新聞	1	記事	小布施の住職つづった日記 子孫が出版
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊10ページ
		年月日	2015.10.27